

三学期が始まって2週間

新入生オリエンテーションを開催

各担任が生徒に期待すること。新入生にやってほしい三つのこと。

各担任から三学期、 生徒に期待すること

三学期が始まって2週間が経ちました。各担任の先生から、三学期生徒に期待することや指導の方針などを聞きましたのでお知らせします。

【1学年】

男女が分け隔てなく仲良く生活しているので、今よりも協力し合える学級になってほしい。先輩になる前に、学校生活についてもう一度見直して、きちんとしたあいさつ、身だしなみ、言葉遣いなどをさらに良くなるよう担任として呼びかけていきます。

【2学年】

「整理と研究」が三学期から始まり、学習に対する姿勢が変わってきました。慣れたところに油断・甘えが出てくるのが人間です。そういった気持ちに少しでも負けない「自分の夢のために、今を頑張れる生徒」になってほしいと願っています。今が変われば未来は変わります。過去の自分から抜け出し、自分を変えてほしいと思います。そんな頑張る皆さんを支えるために先生方がいます。応援していますので、「変化」できる2年生に期待しています。

【3学年】

3年生にとっての三学期は義務教育のまとめの時期でもあります。3年間の学校生活で学んだ知識や技能をもとに、たくましく生きる力を身に付け、大なる夢をもってそれぞれが希望する進路に向けて大きく羽ばたいていってくださることを願っています。

①これまで自分を守ってくれた家族に感謝する気持ちを。

②心も体もコンディションを万全に。

③友達との楽しい思い出の一つでも多く。

そのために担任としてできる限りのアドバイスをしながら、時に厳しく、時に楽しく、充実した毎日をごさせていきたいと考えています。あと20年後、30年後に「あのとき、こんなことがあったなー」と思い出してもらえる学校でありたいです。

中学校生活を充実させるために 入学までにやりたい三つのこと

1月20日(土)に新入生オリエンテーションが行われました。少し緊張した面持ちで図書室に集まった各小学校の6年生と保護者の皆さん。

校長あいさつの中で、6年生の皆さんが中学生になって十分力を発揮できるように、これから4月までの間にやってほしい三つのことを話しました。

一つ目は、規則正しい生活をすることです。起きる時間、寝る時間、テレビを見る時間、ゲームやネットをする時間、家庭学習の時間などを決めてきちんと守れるようにします。これは、自分の力を最大限に発揮するための基盤となります。

二つ目は、小学校を卒業する人間としてふさわしい毎日のお手伝いをすることです。これは一個の人間としての生きる力になります。

三つ目は、本を1ヶ月に1冊以上読むことです。知識＝理解力、多くの言葉や知識がある人には理解力が備わります。

すでに、三つともできている人はこれからも続けてください。まだ、できていないところがあるなという人はおうちの人と相談して是非、今日からやってみてください。



少し緊張しながら中学生生活を

紹介する一年生の皆さん。